

那覇文化芸術劇場なはーと

NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHART

なはーとオープンロビープログラム 夏休み特別企画

おいでおいで、
がじゅまるのもり

はじまりの森 クサティムイ

[植物アート展示]

ひふみ おぎしろし
招代師 × ギボカツユキ (彫刻家)

2022. 7/23 sat. > 8/28 sun.

11時から19時まで (休館日を除く)
休館日：毎月第1・3月曜日

那覇文化芸術劇場なはーと / 1階共用ロビー

入場無料

[主催] 那覇市 [企画制作] 那覇文化芸術劇場なはーと

[お問い合わせ] 那覇文化芸術劇場なはーと TEL.098-861-7810 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-26-27

公式ホームページ
www.nahart.jp



なは一とでは、夏休みの特別企画としてガジュマルの木を使用した植物空間演出を行います。
都会に現れた古来の森をぜひご体感ください。



ひふみ

多田弘 / 小野豊

おぎしろし
(招代師・植物空間演出・庭デザイン)

六本木ヒルズディスプレイ (2016 年)、100 年かけて沖縄全土を在来種があふれる風景に変えていくプロジェクト・斎場御嶽 (世界遺産) 周辺の森再生植栽デザイン。やんばるアートフェスティバル「40 年後に完成するアグーの森」(2017 年)、瀬戸内国際芸術祭空間演出 (2019 年)、雪舟誕生地公園交流施設枯山水庭園 (2020 年)、なは一と植栽デザイン (2021 年) 他、施設等の庭空間・ディスプレイ・アート作品を多数制作。



儀保克幸 (彫刻家)

中之条ビエンナーレ 2015・chikuwa-unit/ 伊参小学校、『海の名前の少年』・清州アートスタジオ / 韓国 (2015 年)、マブニビスプロジェクト (2016 年)、「邂逅の海」沖縄県立博物館美術館 20 周年記念企画 (2018 年)、BAMA アートフェア釜山 (2019 年)、沖縄アジア国際平和芸術祭 2020 (2020 年)、沖縄済州台湾平和美術交流展・VTartsalon/ 台湾 (2021 年) など、個展や展覧会などを中心に活動多数。

はじまりの森 クサティムイ

～おいでおいで、がじゅまるのもり～

古来より沖縄では冷たい北風を防ぐため北東方向の丘にある森のふもとに集落が作られました。その森はクサティムイ (腰当森) と呼ばれていました。

森は風や日差しから人々を守るだけではなく、生活に必要な材料の多くも与えてくれます。

森の中には神々が住んでいます。人が神の存在を信じることによって、神はその力を人々に与えてくれます。信じなければ神の力は小さくなってしまいます。

神の住む森は優しく人々を包み込むだけでなく、生きる厳しさも人に教えてくれます。そのため、人は神々の住む森を恐れ、敬い、従い、委ね、祈ってきました。

沖縄の太木は、台風のためあまり高くはならず横へと広がります。枝は強い日差しをさえぎり、他の生物たちを守ってくれます。その樹の中の一つ、ガジュマルは横に枝を伸ばしていくと枝から太い気根を大地に落とし、枝を支え、更にどんどんと広がってゆきます。

なは一とのロビーで、沖縄の森を感じてください。

那覇文化芸術劇場なは一と

NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt

沖縄県那覇市久茂地3丁目26-27 tel.098-861-7810



バス
① 若松入口 徒歩約6分
② 久茂地公民館前 徒歩約2分
③ 沖銀本店前 徒歩約6分
モノレール
④ 松尾一丁目 徒歩約6分
⑤ 松尾 徒歩約6分
⑥ 県庁前駅 徒歩約6分
⑦ 美栄橋駅 徒歩約6分

※駐車場は関係者専用となりますので公共交通機関をご利用ください

【関連イベント】作家と語るギャラリーツアー

参加費：無料

開催日時：7月29日(金) 19時～20時 (所要時間：1時間程度)

定員：20名 *定員に達し次第、締め切ります。

内容：空間演出に込めた想いを制作者が解説して行きます。

受付方法：電話もしくはなは一とインフォメーションカウンターにて受付けます。

受付開始日：7月1日～ 受付時間：10:00～19:00



ホームページ



Facebook



Instagram



YouTube

関連イベント等の情報については、
公式ホームページまたはSNSにてご確認ください。